

# 分散・協調システム研究室

---



**Distributed & Collaborative Systems Lab.**

# 研究室名の由来

## 分散 (Distributed) システムとは . . .

ネットワークで接続された複数のコンピュータによりユーザにサービスを提供するシステム

## 協調 (Collaborative) システムとは . . .

人間が「協調」して行う様々な活動を分散システムで支援するもの

# 研究室のミッション

人間の協調的な活動を支援する情報システムをトータルに  
デザインする（環境，機能，実装，運用，評価）

オフィス環境

ヘルスケア

学習環境

ソーシャルコンピューティング

IoT/実世界コンピューティング

ネットワーク

データベース

分散システム

HCI・UI

基盤となる学問分野

# 研究のアプローチ

課題設定

新しい価値を  
生み出すシステムの定義

何がどのように  
良くなるのか？

実装

適切な環境での  
システム構築

Web (JavaScript)  
AI・LLM系 (Python)  
Android (Java)  
iOS (Swift)

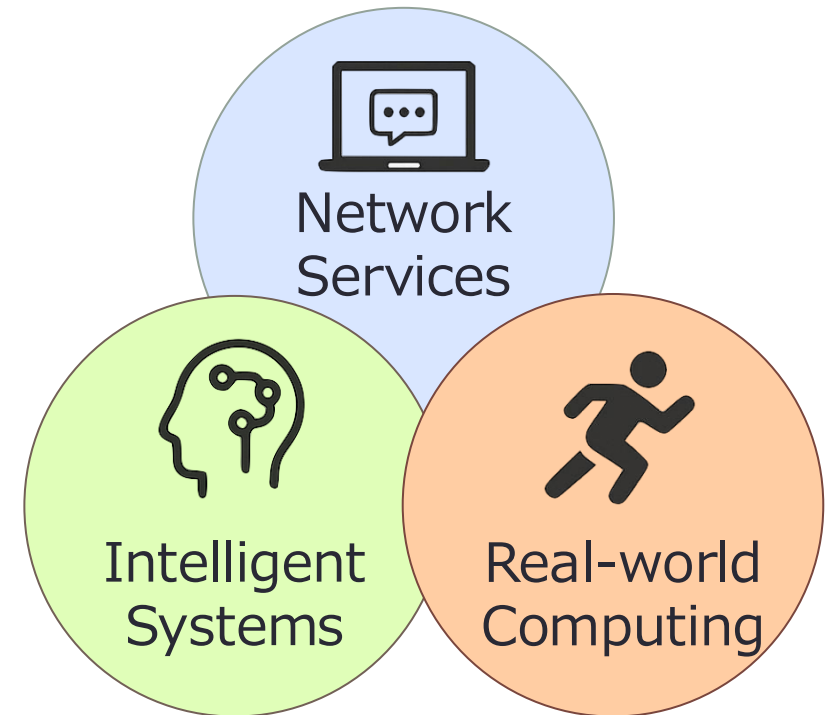
評価

どの程度の価値が  
生み出されたか？

ユーザ評価  
データセット利用

# 研究テーマの分野

- Network Services
  - ネットワークを介した検索・共有・協働の支援
  - 会議支援／学習支援／検索支援／観光計画など
- Intelligent Systems
  - AIによる推薦・認識・言語理解・生成
  - 画像認識／行動提案／言語変換など
- Real-World Computing
  - 実世界の情報を用いた行動・生活・体験の支援
  - 操作支援／ストレス管理／トレーニングなど



つなぐ (Network) × 賢くする (Intelligent) × 支援する (Real-World)

# メンバー構成（2026年6月現在）

- 教授 高田 秀志
- 助教 岨野 太一
- 博士後期課程（D）
  - 0人
- 博士前期課程（M）
  - M2 5人（内留学生3人） + 島川研からの移籍5人
  - M1 6人（内留学生2人）
- 学部（D）
  - 11人（内大学院学内進学志望6人）

# 研究室の環境



- 27インチディスプレイを利用可  
(概ね4K, HDMI等でノートPCを接続)
- デスクトップPC (Win/Mac) も希望により利用可
- 大学院生には, 自分専用で使えるノートPCを購入



ゼミは以下の形態で実施

【B3】

- B3ゼミ (週1)
- 輪講 (週1)

【B4以降】

- 全体ゼミ (週1)
- グループゼミ (週1, 3グループ)

Q&A and Free Talk